

2015年度 予算の特徴

○ 一般会計 1,459 億円 (前年度比+1.4%、190 億円)

市税 591 億円 (△16 億円、構成比 40.5%)

うち 個人市民税 229 億円 △5.8 億円…給与所得金額等の減が 5 億
 法人市民税 34 億円 △7.7 億円…税法改正による減が 5 億
 固定資産税 230 億円 △2.4 億円…設備投資の減少、地価下落
 都市計画税 47 億円
 市たばこ税 28 億円 △1 億円…売渡し本数の減

地方交付税 120 億円 (前年度比△14 億円)

基地交付金 22 億円 (+周辺整備調整交付金 3.9 億円)

国庫支出金 224 億円 (児童手当 55 億円 (国 38、県 8 億)、生保 95 億 (国 70)、
 障害 95 億 (国 32、県 18 億)、再編交付金 6.1 億円)

繰入金 72 億円 (+7 億、うち財調基金 58 億…+5.5 億円)

市債 171 億円 (+7.5 億)

うち臨時財政対策債 78 億円 (前年度比△2.9 億円)

2015 年度末残高見込み 1,758 億円 (うち臨時財政対策債等 772 億円)

○ 特別会計 1,229 億円 (前年度比+14 億円) …国民健康保険費+81 億、公債管理費+68 億

うち 国民健康保険費 586 億円 (前年度比+81 億円) 世帯数 72,000
 一般会計繰入金 57 億円 (前年度 54 億円)

介護保険費 327 億円 (前年度並み)

うち 地域支援事業 5.9 億円

一般会計繰入金 47 億円 (前年度 46 億円)

要介護者 20,460 人 (前年 18,708) 施設入所 5005

○ 下水道事業会計 277 億円 (前年度並み)

一般会計繰入金 43 億円、資本費平準化債 14 億、同残高 190 億

○ 病院事業会計 35 億円 (前年度比+1.9 億円)

一般会計繰入金 市民病院 11 億円 うわまち病院 6 億円

○ 一般会計+特別会計+企業会計 3,161 億円 (前年度比+165 億円)

○ 財政調整基金

2004 年度末現在高	158 億円	2010 年度末現在高	126 億円
2005 年度末現在高	116 億円	2012 年度末現在高	133 億円

2007年度末現在高	102億円	2014年度末現在高見込み	119億円
2008年度末現在高	117億円	2015年度末現在高見込み	59億円

- 歳出 民生費 567億円（前年度比+3億円）
- 性質別予算 自主財源 769億円（構成比52.7%, Δ0.8%）市税、繰入金、使用料,手数料
依存財源 689億円（構成比47.3%）市債、交付税、国庫支出金など

義務的経費 777億円（前年度並）うち扶助費333億(+6億円)、人件費282億
投資的経費 83億円（+11億） 大津行政センターの建設
- 子育て世代臨時特例給付金 児童手当の受給者 児童1人につき3,000円 1.9億円
- 都市イメージ創造発信事業 3,146万円
集客プロモーション事業 4,256万円
セールスプロモーション事業 3,583万円
- 大津行政センター・コミュニティセンターの建設 26~27年度 13億円
- 地域運営協議会 運営交付金10万円×12、事業費交付金30万円×10 456万円
- 公園墓地に合葬墓の建設 28年度に募集 1,000区画、地下2階建て 1.9億円
- 新ごみ処理工場の建設 本体工事、道路の新設など 16億円（総額271億）
- 生活保護費 4,089世帯 95億円（うち医療費43億） 19年度：2700世帯、63億
- 小児医療費助成の拡充 4月~4年生まで 10月~6年生まで 10億円（県2億）
- 学童クラブ助成 59団体 3.2億円
教室を学童クラブに改修（公郷小） 1,351万円
- 学力向上プロジェクト サポートティーチャーの配置、学習状況調査の拡大など 1.3億円
- 生涯現役プロジェクト 生涯現役ガイドブック・ラジオ体操新聞の作成など 4078万円
- プレミアム商品券の発行など プレミアム率20%（3億円） 国の経済対策交付金 4億円